

豊田市下山地区 移住・子育てガイド

 住んでみりん!

しもやま



豊田市の中心部から車で40分程先に、
豊かな自然に包まれた下山地区があります。
「しもやま」の子ども達は明るく元気に育っています。

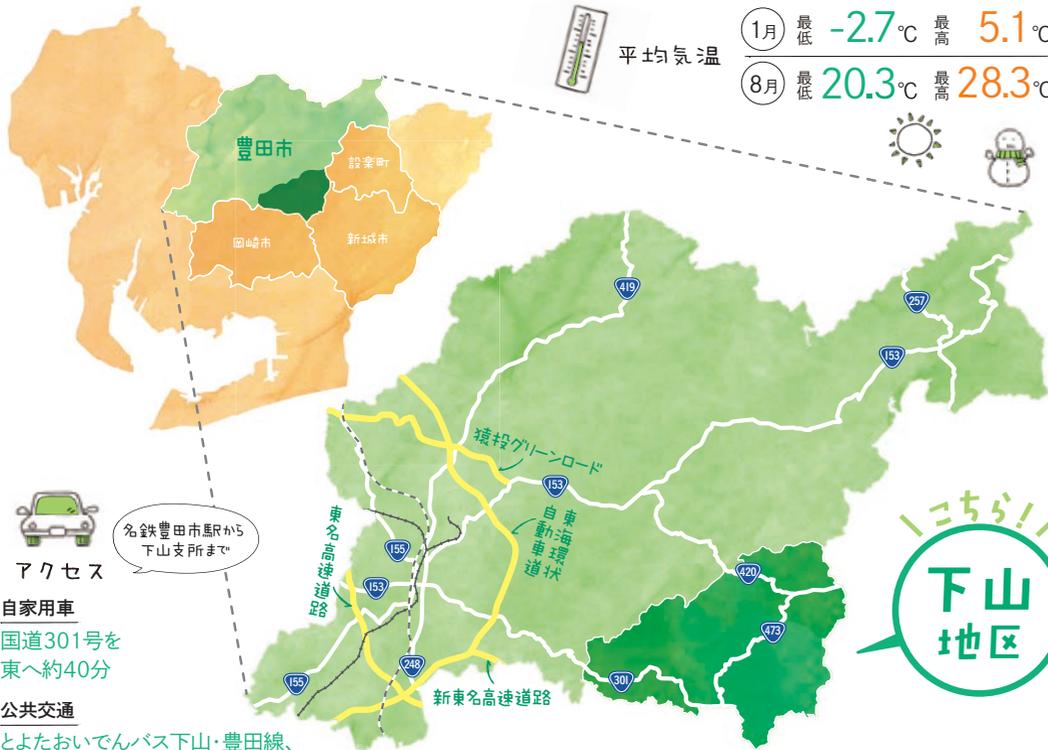


しもやまの プロフィール



はぶ 棚田 (羽布町)

人口密度は豊田市中心部の約30分の1。
豊田市全体と比べ最高気温は10℃ほど低く、
涼しくてのどかな環境が広がっています。



こちら!!
下山地区

アクセス
自家用車
国道301号を
東へ約40分
公共交通
とよたおいでんバス下山・豊田線、
名鉄バス大沼線「下山支所」下車すぐ

豊田市(東口) 約44分 下山支所

豊田市中心部だけでなく、隣接する岡崎市や新城市などにも
車で30分～1時間程度で行くことのできる場所があります。

先輩移住者から アドバイス



青山さん

里楽暮住しもやま会※ 主催イベントで移住を決意

イベントに参加したきっかけは?

子どもの時から下山を知っていて、自然が豊かで
穏やかな人が多い印象でした。イベントは豊田
市の広報で知りました。自然に囲まれた生活にあ
こがれていたため、参加しました。

住んでよかったことは?

「かれんママの会」を近所の方に教えてもらいま
した。知り合いがなくて困っていたので、参加して
みたら、地域の方にすつと受け入れてもらえました。

移住したい人へ一言!

若い男性なら消防団とか、地域の活動や行事に
進んで参加できるというですね。せっかく来たの
であれば、地域の人との交流を楽しめると良い
と思います。

※下山地区の移住・定住を促進する団体です。



稲本さん

下山子育てサークル 「かれんキッズの会」の参加者

住んでよかったことは?

野菜やお米がおいしいです。Aコープ、山遊里、
しもやまの里と朝市では、季節の野菜が安く買え
ます。他には、支所や郵便局の待ち時間が少な
いのが良いですね。

子どもを育てる環境は?

子どもが楽しめるイベントが多いです。鯉恋まつり、
夏祭り、よってらっ彩みてらっ祭、他にもたくさ
んあります。商工会や自治区の方が頑張ってく
れています。

困っていることは?

イノシシとシカです。サツマイモの苗を植えました
が、イノシシに全て食べられてしまいました。それ
から高校への進学が不安です。交通手段も考慮
して進路を考えなくてははいけません。

移住したい人へ一言!

正直不便なところも沢山あります。でも、満天の星
空、鳥のさえずり、季節の移ろいに癒されながら
生活するのも良いと思います。それから、信号が
少なく渋滞がないので、市街地に出るのに時間
がかからないと思います。

空き家利用者 インタビュー

空き家情報バンク利用者に、しもやま暮らしについて聞きました！

空き家情報バンク制度については、裏表紙をご覧ください。



生き返った古民家で2匹のヤギや犬達と一緒に 自分らしい生活を満喫する自然派ファミリー



祖父江さん

一住んでよかったことは？

自然が多くて、子育てに良い環境です。庭が広いので子どもとペットがのびのびと遊べます。夏にはホタルも見られますよ。通学の心配をしていましたが、小・中学校のスクールバス送迎があるので安心しました。しもやまバス[※]があるのも良いですね。

一空き家に移住するまでに大変だったことは？

遠方に住んでいたため、手続きのために何度も足を運んだことが、少し大変でした。前に住んでいた方の家財処分が大変でした。床に穴が開いていましたが、補助金の制度を利用したり、自分達で片付けたり、修理したりしました。

一地域との付き合いは？

消防団、地域の活動、野菜のお裾分けをいただくなど交流があります。引越してきたばかりの頃は、近所のおばあちゃんがよく訪ねてきて、地域のことを教えてくれました。

一休日の過ごし方は？

大型店やドラッグストアがないので、街へ買い出しに行きます。家にいるときは、ヤギと遊んだり、DIYを楽しんだり、庭でバーベキューをしたりしています。

一移住したい人へ一言。

下山は市街地にも車で通勤できます。不安に思っていることは、地域の方が優しく教えてくれるので、安心してください。



※「しもやまバス」については、本冊子5ページ「市街地へのアクセス」をご覧ください。



築100年以上の古民家の空き家をおしゃれにリフォーム 下山の自然の恵みを実感する元気いっぱいのファミリー



福山さん

一下山に移住したきっかけは？

フラメンコダンサーをしているので、今まで色んなところに住みましたが、「どこで住むか」ってとても大事な、と思います。自分が気持ちいいと思う場所に住みたいなって思ったら、自然の中が良いなって思っ。それから、夫が下山の森林組合で働いているので、祖父母の家と夫の職場が近いところが下山でした。

一空き家情報バンクを知ったきっかけは？

たまたま夫が空き家情報バンクを知っていました。最初に見学に来たのが、この家でした。

一空き家に移住するまでに大変だったことは？

床は全部抜けていたし、天井も雨漏りで床がたわんでいて、ほぼ全部作り直さないとイケなかった。でも、私も夫も古い家が好きなので苦にならなかったです。

一住んでみてよかったことは？

自然の中で過ごせること。それと近所の方がとても親切です。組長さんがいつも気にかけてくれて、野菜をお裾分けしてもらっています。

一住んでみて困ったことは？

イノシシとか湿気とか。でも、そういう自然のことは自分の知恵で何とかできるので、自分の知恵がより深まる機会を与えてもらっていると思っています。

一休日の過ごし方は？

子どもと遊んでいます。近所の川で釣りをしたり、庭のターザンロープで遊んだり、自転車で走り回ったりしています。

一これから下山でやりたいことは？

家で薬草酒を漬けているので、猟師さんからシカ肉を頂いた時に、外でたき火バーとか開いちゃおうかなって。楽しそうですね。それで都会の人が下山に来てくれたら良いな、と思います。ここでできることを、この自然と共に発信できたら良いなって、夫と話しています。下山は普通の里山ですよ。でも普通の里山から発信するのが大事じゃないかなと思っています。

一移住したい人へ一言。

私も来たばかりだけれど、子どもを育てるにはとても良い環境だと思います。

「しもやま暮らし」の魅力

ここでは、豊かな自然と、温かな地域の人たちとの交流があります。さらに、市街地へのアクセスも良く、各種施設もあるので、日々の生活も安心です。

マーク記載箇所は、本冊子13・14ページ「しもやま生活資源マップ」をご覧ください。



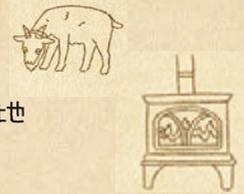
1 市街地へのアクセス

豊田市、岡崎市の中心部まで、車で30分から1時間程度で行くことができます。信号の少ない山道で、ストレスなく通勤・通学ができます。また、地区と市街地を結ぶ路線バスや地区内で電話予約のできる地域バス(しもやまバス)があるため、日々の買い物や通院などに便利です。



2 都会に比べてお値打ちな宅地

豊田や岡崎などまちなかに比べて、宅地はお値打ちです。同じ金額でより広い宅地を購入することができます。リビングに薪ストーブを設けたり、庭でバーベキューをしたり、動物に囲まれてみたり…ゆとりある、自分らしい暮らしができます。



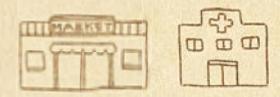
3 子育てによい環境

下山には2か所のこども園・子育て支援センター(5-D)(5-G)、放課後児童クラブもあります。小学校は3か所(6-C)(5-D)(5-G)あり、少人数できめ細やかな指導が行われ、地域との交流事業も盛んです。豊かな自然と地域住民の方々との触れ合いを通じて、子どもたちは下山の魅力を感じながら、のびのびと育ちます。



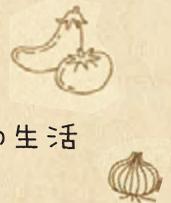
4 生活を支える各種施設

下山保健福祉センターまどいの丘(5-F)、診療所(5-C)(5-D)、歯科医院(5-C)などの福祉・医療施設や、スーパーマーケット(5-D)、コンビニエンスストア(6-B)(5-D)もあります。また、30分程で設備の整った総合病院やショッピングセンターに行くこともできます。



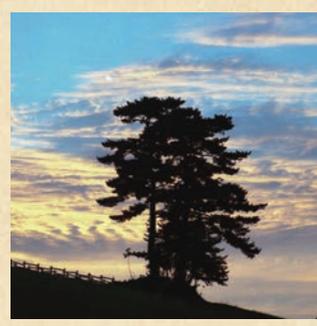
5 温かい人柄、支えあい、助け合いの生活

あたたかくて、親しみやすい下山の人。声掛けや見守り、お裾分けなど、日ごろから住民同士が支えあい、助け合って生活しています。地域のつながりは強く、顔が見える関係があるため、安心して生活できます。



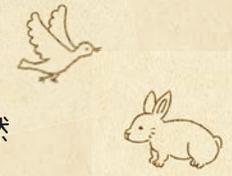
6 おいしい空気と水で育ったミネアサヒと農産物

下山名産の米、ミネアサヒは、小粒ですが甘みが強いです。下山で育った旬の野菜を食べていたら、子どもが風邪をひきにくくなったという声もあります。新鮮な野菜は、産直市場などで買えますが、自分たちで野菜を育てて楽しむこともできます。



7 体も心も癒される豊かな自然

澄んだ空、小鳥のさえずり、山道ではシカやウサギにでくわすことも。「空気がきれいだから、ここに来るとぜんそくが治る」、という声があるくらい、豊かな自然に癒されます。春は山菜、夏はホタル観賞、秋は紅葉、冬は雪遊びなど、四季折々の楽しみもあります。



しもやまでの子育て

下山地区では地域の自然や伝統を盛り込んだ行事と、少人数ならではのきめ細やかな指導が強みです。ここでは、子ども一人一人が地域の主役になります。

子育てサークル

親のための「かれんママ」、未就学児の子を持つ親子が対象の「かれんキッズ」があります。ともに活動場所は下山保健福祉センターまどいの丘(📍5-F)です。まどいの丘のキッズスペースで子どもを遊ばせながら、子育てについて情報交換をします。



中学校

下山中学校(📍5-D)があります。地域でのボランティア活動が活発で、地域行事をはじめ、こども園や下山地区の各施設にボランティアとして訪問しています。各学年では、地域学習や職場体験、進路教育を熱心に行っています。毎年5月に、地区内で行われる茶摘み体験は、伝統になっています。



こども園

大沼こども園(📍5-D)、東部こども園(📍5-G)があります。大沼こども園は乳児から入園できます。また、大沼こども園、東部こども園ともに、早朝保育と延長保育を受け付けています。毎年夏には、平瀬ヤナ(📍4-E)でアユつかみ体験ができます。



高等学校

下山地区には高校がないため、主に豊田市街地、岡崎市内の高校に通います。とよたおいでんバス(豊田市行)や名鉄バス(東岡崎行)が通っているので、自宅からでも通学できます。



こどもの遊び場

山や川や田んぼなど豊かな自然が身近にあるので、田んぼでカエルの卵を取ったり、草花を摘んだり…自然の中でのびのびと遊ぶことができます。ただし、近所には同世代の子どもが少ないので、平日はこども園の園庭、大沼子育て支援センター、東部こども園子育て広場、まどいの丘に行くと、一緒に遊ぶこともできます。



小学校

3つの小学校があり、それぞれ、少人数を活かしたきめ細やかな指導と、地域との交流が盛んなことが強みです。バケ丘小学校は、学校まで遠い場合スクールバスが利用できるため、通学も安心です。花山小学校とバケ丘小学校には、放課後児童クラブがあります。



花山小学校(📍6-C)

下山在住の民話作家さんと共に、地域の民話を、その舞台をめぐるながら学ぶ授業があります。

大沼小学校(📍5-D)

古くから伝わる大沼雅楽を地元の人から教わり、地域のイベントで発表もします。

バケ丘小学校(📍5-G)

自然豊かな地域なので、地域探検や川遊び、田植え体験ができます。



📍マーク記載箇所は、本冊子13・14ページ「しもやま生活資源マップ」をご覧ください。

しもやま 探訪

「しもやま」には子どもと一緒に過ごせるイベントが盛りだくさん!! 豊かな自然を活かしたレジャー、祭りやスポーツなど…。ぜひ、何度もきて、見て、食べて、体験して、「しもやま」のことをもっと知ってください!

こいこい 鯉恋まつり



鯉恋まつりでは、下山の空にみんなの手形で完成させた「巨大こいのぼり」が泳ぐ! あなたの手形もぜひ大空に!



しもやま夏祭り



夏の風物詩、しもやま夏祭りでは、地区内外からしもやまゆかりの人々が大集結! 浴衣に着替えて夏を楽しもう! 迫力満点の打ち上げ花火は必見!!

三河湖マラソン



ダム湖百選に選ばれた三河湖畔を走る三河湖マラソン。美しい景色を眺めながら走る気分は最高!

三河湖ウォークラリー



三河湖ウォークラリーは、三河湖周辺にあるチェックポイントで、ゲームや食事をしながら自然の中で下山の魅力を味わえるイベントです!

秋の山里大収穫祭



新米ミネアサヒ稲刈りなど、山里の豊かな恵みを感じる体験や秋の味覚を堪能できるイベントです!

下山地区体育大会



下山地区体育大会は、子どもからお年寄りまで、集まるイベント。スポーツの秋! 家族でいい汗流しましょう♪

よってらっ彩みてらっ祭



よってらっ彩みてらっ祭の目玉は、みんなでつくる全長20mの巨大五平餅。お手製のスペシャルオープンで焼き上げます! 他にも楽しい催しがいっぱい! 家族みんなで参加しよう♪

年間スケジュール



- 1月上旬 新成人を祝う会 …01
- 2月上旬 節分
- 3月上旬 ひな祭り
- 3月中旬 三河湖マラソン
- 4月上旬 花見
- 野原川マス釣りオープン
- 4月下旬 鯉恋まつり
- 5月 鯉のぼり …02
- 田植え …03
- 茶摘み …04
- 6月上旬 三河湖ウォークラリー
- 6月中旬 ササユリの開花 …05
- ホテル出現
- 7月中旬 ヤナオープン …06
- 8月中旬 しもやま夏祭り …07
- 8月15日 阿蔵の念仏踊り
- 9月中旬 稲刈り
- 野原川しいたけ食べ放題オープン
- 9月下旬 大沼熊野神社祭礼 …08
- 秋の山里大収穫祭
- 10月中旬 下山地区体育大会
- 10月下旬 よってらっ彩みてらっ祭
- 11月中旬 紅葉 …09
- 大沼こぼっちウォーク
- 12月下旬 餅つき

自然とのふれあい

自然とふれあいながら体感できる
遊びやレジャーが盛りだくさん!!



標高600m、なだらかに広がる三河高原牧場(📍2-F)。牛が牧草を食み、さわやかな風が駆け抜ける。キャンプ場やコテージ、テニスコートなどもあります。ブルーベリー狩り(📍6-G)、鮎のつかみどりやマス釣り、森林浴や美しい景色を楽しみながらのサイクリング・ウォーキング、三河湖(📍5-H)でのボート乗りなど…。訪れるたびに新たな楽しみが味わえます。また、子どもと一緒に楽しめる体験施設として、香恋の館(📍5-H)では、ポップづくり、手づくり工房山遊里(📍5-G)では、ハム・ウィンナーづくりが体験できるので、ぜひ挑戦してみてくださいね♪

美しい里山

豊かな水と四季折々に色をまとう木々



ほどの
保殿の七滝



もみじ街道



根池



三河湖

愛知県最大のかんがい用ダム湖三河湖、渓流の中に約300mにわたって七つの滝がある保殿の七滝(📍3-H)。数々の民話や伝説の舞台である根池(📍5-H)やおつぼ池、巴川、野原川。そして、羽布の窪など下山は本当に水に恵まれています。木々の間を流れる川、豊かに水をたたえる湖・池は、春夏秋冬、様々な顔を水面に見せ、特に秋には紅葉を映し、最高の景色を見せてくれます。

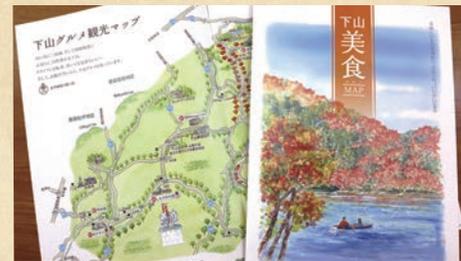
味覚の宝庫

幻のお米ミネアサヒ・四季折々の郷土料理



豊かな自然、きれいな空気や水は栄養たっぷりのおいしい恵みをもたらします。幻のお米ミネアサヒや野菜はもちろん、初夏には新茶、秋にはきのこや自然薯なども味わえます。

ミネアサヒを使った五平餅は絶品。お店ごとにこだわりがあり、味が違います。ぜひ食べ比べをしてみてください。また、春には山菜、夏には川魚料理やジェラート、秋から冬にかけてはしし鍋、手作りこんにゃく…。季節ごとに自然の恵みを堪能できる郷土料理がたくさん! 下山のおいしい食を堪能あれ!



下山には、おもてなしの心でおいしい料理を提供するお店がいっぱい。下山美食グルメマップを手に入れて巡ろう!



安全安心な地元野菜は朝市や産直でお値打ちに購入できます。

新名所・名物

三河湖園地・羽布ダムカレー



三河湖に新たな名所・名物が誕生しました。

三河湖園地(📍6-I)は、遊歩道やトイレ、休憩用のベンチ等が整備されており、三河湖を一望できる絶景スポットが点在しています!

雄大な羽布ダム(📍5-H)をイメージして作られた、羽布ダムカレーは三河湖周辺の9つの飲食店で食べることができます。味やトッピングなど各店舗工夫を凝らしていますので、お気に入りの一皿を見つけましょう!

下山支所周辺拡大図



- | | | |
|--------------|----------|-----------------|
| 支所・その他主な公共施設 | スーパー | 観光施設 |
| 駐在所 | コンビニ | 名鉄バス大沼線 |
| 医療施設 | ガソリンスタンド | とよたおいでんバス下山・豊田線 |
| 郵便局 | こども園 | 国道 |
| ATM | 小学校・中学校 | 県道 |



住みかさがしの

ヒント



🏠 空き家情報バンク制度



賃貸又は売却を希望する中山間地の空き家情報を、入居希望者に提供します。地域とより良い関係を築くために、入居希望者、家主、地域住民との地域面談を実施して、入居者を選考しています。

この制度を利用して下山地区に移住したご家族もいます。空き家情報バンクに登録されている物件は、ホームページからご覧いただけます。



空き家情報バンク(豊田市)
ホームページ

お問い合わせ 下山支所 地域振興担当 ☎0565-90-2111

🏠 中山間地域空き家再生補助金

空き家情報バンク制度により、賃貸借契約が成立した空き家に対して、改修に必要な経費の一部を補助します。

※改修費の10分の8まで(限度額100万円)

お問い合わせ 下山支所 地域振興担当 ☎0565-90-2111

🏠 農山村等住宅取得費補助金

農山村地域等での地域活動を前提に定住するための住宅を取得した場合、住宅及び住宅用地に要する費用の一部を補助します。

※それぞれの取得費の10分の1まで(限度額50万円)

お問い合わせ 定住促進課 ☎0565-34-6728

🏠 市営住宅(特定公共賃貸住宅)



大沼町にある大沼住宅(2LDK:6戸、3DK:4戸)は、平成16年築、低層耐火(集合)2階建です。家族向け住宅で、家族全員の収入基準等が設けられています。市営住宅では珍しく、各戸用の屋外倉庫があります。

お問い合わせ 豊田公営住宅センター ☎0565-36-0655



平成29年度地域予算提案事業 平成29年10月発行 協力:里染暮住しもやま会

お問い合わせ 豊田市役所 地域振興部 下山支所 地域振興担当

所在地:〒444-3242 豊田市大沼町越田和37-1 ☎0565-90-2111

Email: shimoyama-shisho@city.toyota.aichi.jp